

alternative 5 awards

シックス・プロデュース

完全放牧の酪農業

島根県で牛舎を使わない完全放牧システムの牧場を立ち上げ、牛と自然に優しい酪農に徹する。将来、全国の耕作放棄地や限界集落での放牧展開も計画。

アース賞



北のグルメ都市

環境配慮型の屋台村

青森県八戸市の中心街で、郷土料理を中心にした屋台ストリート「みろく横丁」を立ち上げ。施設の素材はすべて再生材にするなど、環境意識が高い。

ソサエティ賞



たねや

和菓子でCSRを追求

早くも98年に社内に環境委員会を設置、グリーン購入や食品残さの再利用に着手したほか、企業内保育園を開設するなど、社員に優しい経営を進めている。

ピープル賞



とうふ工房 わたなべ

大豆の8割を県内調達

有機だけではなく、地産地消にこだわり、大豆の仕入額の8割以上を地元・埼玉県内産だけで賄う。年商はおそらく国内ベスト3以内。

ストア賞



東洋ボデー

CO₂の25%削減を公約

「人と企業の地球の調和」をスローガンに掲げ、トラックのリアボデーの軽量化で燃費を改善させる。2015年までにCO₂排出量を総量で25%減らすを目標。

モノづくり賞



特集

環境・CSR経営 世界ベスト 100社

オルタナは創刊号以来、環境・CSR経営に優れる

国内・海外の企業を紹介してきた。

今年はその枠を100社に拡大した上で、

選考委員会での協議のもと

「アース賞」「ソサエティ賞」以下の各賞を設定し、

表彰することにした。オルタナが考える、

「ヒトと社会と地球に優しい」企業たちだ。

木村麻紀(副編集長)、吉田広子(編集部)、今一生、長光大慈、
佐々木順子(サンフランシスコ)、岩澤里美(スイス・チューリヒ)、
緒方ヴェストベルグ美樹(ドイツ・フランクフルト)

オルタナ 環境・CSR経営大賞・選考委員会(敬称略)

選考委員長＝小川孔輔(法政大学経営大学院教授)

田口ランディ(作家)

高橋一郎(西武信用金庫常勤理事事業支援部長)

坂本文武(CSRコンサルタント)

森 撰(オルタナ編集長)